



三宅村立三宅小学校
学校だより

令和8年3月2日(月) 第11号

発行者 校長 堀 俊司

〒100-1102 三宅村伊豆468

電話：04994-2-0039

FAX：04994-2-0300

e-Mail：miyakesyo@wine.ocn.ne.jp

学校 HP



教育目標 ㊦ 自らすすんで学ぶ子 ㊧ やさしい心をもち協力できる子 ㊨ 健康な心と体をもつ子

三宅島に学び 三宅島に育てられて

校長 堀 俊司

三宅島では、潮の香りの中に春の気配が感じられる頃となりました。カワヅザクラが風に揺れる姿を眺めていると、この一年、そしてこれまでの学校生活の中で積み重ねてきた成長の歩みが思い起こされます。目に見える成果だけでなく、日々の小さな気付きや挑戦の積み重ねこそが、確かな力として育まれてきました。

先日の研究発表会では、東京学芸大学の森本康彦教授をお迎えし、ご講演をいただきました。先生が繰り返し語られたのは、「ICTは目的ではなく、学びを大きくするための手段である」という言葉でした。タブレットを使いこなすことがゴールではありません。子供たちが自ら問いをもち、考え、仲間と対話しながらよりよい答えを探し続けること。その学びの過程そのものに価値があるというお話でした。

これからの社会には、唯一の正解が存在しない場面が数多くあります。だからこそ、知識を覚えるだけではなく、それを活用し、判断し、探究していく力が求められます。学んだことを試してみる。うまくいかなければ立ち止まり、もう一度考える。その繰り返しの中で、学ぶ者は「自ら学ぶ力」を身に付けていきます。

特に心に残ったのは、「学びは気付きである」という言葉でした。人は間違えたときにこそ深く学びます。だからこそ、安心して挑戦し、安心して失敗できる環境が必要です。教師の役割は答えを与えることではなく、学ぶ一人一人が「分かった」と気付く瞬間に寄り添う伴走者であること。本校でもこの一年、問いをもち、仲間と語り合いながら学ぶ姿が教室の日常となってきました。

三宅島という環境そのものも、大きな学びの場です。火山の歴史、豊かな海、地域で働く方々の姿。教室での学びが実生活と結び付くことで、学びはより深く、意味あるものとなります。島の自然や人との出会いの中で得た経験は、子供たちの心に長く残り続けることでしょう。

3月24日(火)には、第19回卒業式を迎えます。6年生はこの一年、自分の考えを自分の言葉で表現し、仲間との対話を通して自分自身と向き合いながら成長してきました。「自分はどうしたいのか」「私たちはどのような未来を歩んでいくのか」と問い続ける姿は、これからの社会を生きる力そのものです。この三宅島での学びを胸に、新たな航海へと漕ぎ出していく姿を、心から誇りに思います。その歩みを支えてくださったのは、保護者の皆様、地域の皆様の温かなご理解とご協力でした。子供たちを真ん中に置き、共に見守り、共に考え、学校と歩みを重ねてくださったことに深く感謝申し上げます。学校だけでは決して成し得なかった学びが、皆様とのつながりの中で実現してきました。

私自身、本校で校長として過ごした3年間は、次代を担う存在の成長を見守る時間であると同時に、この三宅島という自然と人の温かさの中で、学校そのものが育てられてきた時間でもありました。ここで重ねた学びの日々が、一人一人の心に息づき、これからの人生を支える確かな力となることを願っております。

三宅島を愛し、三宅島に愛される「島の宝」として、子供たちがそれぞれの未来へ歩み続けていくことを心より願い、年度末のご挨拶といたします。

ありがとうございました。

6年生 卒業に向けて

担任 細川 雄介

卒業まで残りわずかとなりました。6年間、多くの方々に支えられながら成長してきた子供たち。その最後の一年を担当として共に過ごせたことを、心から幸せに感じています。

6年生は、卒業までの学級目標に「挑戦・チャレンジ」を掲げ、自分たちで立ち上げたプロジェクトの達成に向けて歩んできました。意見がぶつかることもありましたが、下級生のこと、三宅小学校全体のことを考えながら話し合いを重ねました。その中で、相手の考えを受け入れる「しなやかさ」を身に付け、主語が「自分」から「学級」「三宅小」へと変わっていった姿は、まさに最高学年としての成長そのものでした。

卒業までの一日一日を大切にしながら、自分たちで物事を解決できる三宅島史上最高の世代を目指して、最後まで共に歩いていきたいと思えます。

校内研究発表会

担当 小林 哲也

2月13日(金)に公開授業及び研究発表会、学芸大学教授森本康彦先生による講演を行いました。参加していただいた地域や保護者の皆様、ありがとうございました。今年度は、「主体的・協働的な学びを育む ICT 活用」と「情報活用能力の段階的な育成」を研究主題に掲げ、授業改善を進めてきました。研究を進めていく中で子供たちが主体的に学習に取り組む姿、ICT ツールを活用して協働的に学ぶ姿が見られました。今年度の研究から出た新たな目標に向けて、今後も子供たちを中心とした校内研究を進めていきます。

◆ 3月の行事予定 ◆

・予告なしの避難訓練があります。

◆ 3月の生活目標 ◆ 「1年間のまとめをしよう」

日	曜	学校行事	下校バス		日	曜	学校行事	下校バス	
			1便	2便				1便	2便
1	日	体育館ワックスがけ貸出禁止			17	火		1・2年 14:45	3~6年 15:45
2	月		1~3年 14:45	4~6年 15:45	18	水	【卒】全体練習③	1~3年 13:25	4~6年 14:35
3	火		1・2年 14:45	3~6年 15:45	19	木	〈水曜時程〉大掃除	全学年 14:30	
4	水	保護者会	1~3年 13:25	4~6年 14:30	20	金	春分の日		
5	木	会場準備(5年・代表) 3年総合校外学習	1・2年 14:45	3~6年 15:45	21	土			
6	金	6年生を送る会 委員会活動⑩	2・3年 14:30	4~6年 15:45	22	日			
7	土	1年生は、金曜日4時間授業 下校バスは13:25			23	月	【卒】予行練習 【卒】前日準備45年給食終	1~3・6年 13:25	4・5年 14:30
8	日				24	火	第19回卒業式	全学年 11:00	
9	月	通級個人面談週間 3年総合校外学習	1~3年 14:45	4~6年 15:45	25	水	修了式 離任式	全学年 11:30	
10	火	たてわり班遊び(5年リーダー) SC	1・2年 14:45	3~6年 15:45	26	木	春季休業日始		
11	水	3.11黙祷(14:46) SC	全学年 14:30		27	金	4月1日(火)開校記念日 4月5日(土)春季休業日終 4月6日(月)令和8年度第1学期始業式 11:30下校 4月7日(火)第20回入学式12:20下校 4月8日(水)給食始 定期健康診断始 1年11:50下校 2~6年14:30下校		
12	木	【卒】全体練習① SC	1・2年 14:45	3~6年 15:45	28	土			
13	金	安全指導 【卒】全体練習② 図書本返却期限 クラブ活動⑩	2・3年 14:30	4~6年 15:45	29	日			
14	土	1年生は、金曜日4時間授業 下校バスは13:25			30	月			
15	日				31	火			
16	月	クラブ発表集会	1~3年 14:45	4~6年 15:45					